
Magic Of The World

紅 劉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

M a g i c O f T h e W o r l d

【Nコード】

N 1 5 8 5 V

【作者名】

紅 劉

【あらすじ】

―アナタは世界を拒絶したいと考えた事がありますか？―

10年前には両親を7年前には幼なじみの一人をとある事件で亡くしてしまった少年・大宮 凜。彼は世界の不幸を無くそうと学園に通いながらも国際異能管理局、通称“ I・M・M ”の断罪者として日々、犯罪者を狩っていた。

そんな彼の前に一人の少女が現れて……………

少年と少女が出会うとき、全ての事象が繋がり真実への扉が開かれる。

プロローグ（前書き）

何気に公の場に出すことを恐怖に感じます（汗

取り敢えずはプロローグという事で気軽に読んで下さい

プロローグ

プロローグ



side—?—

……唐突だが、『今、自分の生きる世界を創り変えたい』と思ったことはあるだろうか？

僕はある。

両親を亡くした10年前、幼なじみの一人を亡くした7年前。亡くした原因は自分にあつて、それに気付いた時には酷く後悔して、絶望して、『なんで自分なんだ』と神を世界をそして自分を呪った。

全てが無くなればいい、不幸など存在しない世界を創りたい。

そう思い、でも不可能で、また絶望して……全てがどうしてもよくなった時、その人はやって来た。父さんの友人で国際異能管理局——通称“ I・M・M ”のエリート局員であるその人、ケイト・D・G・カタルシアが来て、苦笑混じりに僕に言った。

『この世の不幸を全て無くす事はできない。だけど、君の力で少しは無くす事ができるかもしれない』

その言葉を聞いた時、僕は理解した。

ケイトさんが一本心ではないにしろ I・M・M に誘っている事、 I・M・M の上層部が僕を利用しようとしている事。そんな負の側面が透けて見えた。

僕には大切なモノを亡くした“力”と父さんと父さんの弟にあたる伯父さんから教えられた“最強の刀術”と謳われる流派がある。利用されるには十分で、だからこそ世界を変えるには打ってつけた。だった。

二つ返事で了承した僕にケイトさんは驚いていたが、あの時の僕は一貫だとわかっていても一生きる希望を見つける事が出来た喜びに満ち足りていた。

だからこそ僕は戦い続ける。この不幸の連鎖に腐った世界を変えるために戦い続ける。それが今の僕に架せられた使命なのだから……。

プロローグ（後書き）

世界を変えたい——私はたまに思いますよ（笑　それを口に出すものですから知人連中には「厨二、厨二」などと言われるわけですが（汗

そんな訳で（どんな訳だ？）プロローグ終了です

誰しも……とは言いませんが、一度くらいは「こんな世界があったらなあ」と考えた事ありますよね？それがこの小説のコンセプトでありテーマです。

そんな欲望、願い、思いがどんな物語を紡ぎ出すのか楽しみにして
いて下さい（笑

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1585v/>

Magic Of The World

2011年10月9日11時30分発行